

# 2019 分水嶺トレイル要綱

## 開催日時

A,B (C) コース 7月13 (土) スタート・15 (祝) 16:30 終了  
雨天決行・荒天中止。

中止の場合、分水嶺トレイルのHP掲載と、ソロ・チーム連絡担当者に連絡

## スタート地点

Aコース：鴨沢バス停上鴨沢小学校跡地

Bコース：青梅永山グラウンド手前の広場 (2017に戻ります)

Cコース：鳩ノ巣駅近くの一角。詳細は参加決定した後に連絡いたします。

## 参加人数

1：Aコース 100名予定 (チームとソロの合計)

2：Bコース 100名予定 (チームとソロの合計)

3：Cコース テストコース (条件をクリアした若干のチームのみ)

\*A, B, C コース チームエントリーは3～4名。2名と5名以上なし。

## 応募方法

分水嶺トレイルHPから応募用紙に必要事項を記入のうえ、指定のE-mailへ

\*記入漏れのない様に記入確認をお願いします。記入漏れの指摘はいたしません。

\*LINE、SNS、メッセージなどで受け付けいたしません。

## 応募期間

3月1日 (00:00)～4月10日 (24:00)

\*審査上問題のある場合、実行委員会よりエントリー者に質問メールをします。

## 審査発表

5月10日より本人もしくはチームリーダー (連絡担当者) にメールにて連絡。

## 参加のながれ

- ・大会指定の応募用紙 (エクセル) をもとに「分水嶺」トレイル実行委員会で審査いたします。
- ・Cコースの参加決定チームは必ず試走し、指定の画像を委員会宛てに送ること。指定した画像を提出しなければ、Cコース参加は不可となり、Bコースに変更。
- ・参加が決定したすべての方は、誓約書の提出をお願いします。

- ・参加の決まった未成年者（開催当日 18 歳以上）の**同意書**もあります。

## エントリーフィー

Aコース 1,0000/人    Bコース 12,000/人    Cコース 12,000/人

参加通知時に、振込口座を連絡いたします

- \*通知後 2 週間以内に振込確認ができないとキャンセルとなります。
- \*エントリーフィーはいかなる理由であれ、お返しできません。

## 参加条件

- ・山行のルール・マナーを遵守できる人。
- ・セルフレスキューの装備が使い、緊急時の対応ができるソロとチーム。  
(チームはチームレスキューの際、必ず行動を共にすること)
- ・登山計画がしっかりできるソロとチーム。
- ・ツエルトやシェルターが速やかに張れること。(緊急時のビバーク対応)
- ・指定登山道を間違うことなくフィニッシュできるソロとチーム。
- ・山岳保険は必ず加入していること。保険名と有効期間記入。
- ・救命講習を受けていること。受講確認あり。期限(3ヶ年)切れは要再講習。  
エントリー表提出日までに**講習できない方**は、合格後7月3日までに、  
info@bunsuirei.com へ連絡。  
なるべく早めに受講をお願いします。場所によっては講習がない月もあります。
- ・自己責任で行動できるソロとチーム。
- ・心身ともに健康であり、大会当日は万全の状態に臨める人。

## 保険のこと

- ・オフィシャルから参加者全員に保険を掛けます。  
参加が決定しましたら、保険の契約内容をお知らせいたします。  
心配な方は、ご自分の傷害保険で対応してください。

**必携品※1** 必携品はスタート時にチェックし、不足の方はスタートできません。

行動食・非常食・ツエルト(ストックシェルターなど) **※2**・コンパス・地図・  
ライト**※3**・予備電池・防寒着・雨具・エマージェンシーシート・携帯電話**※4**  
充電器・水・熊鈴・ホイッスル**※5**・保険証(コピーはNG)・非伸縮性テーピング  
テープ 38mm

1巻・三角巾・現金・環付カラビナ2枚(HMS型)/カラビナ2枚(ストレート  
ゲートかつワイヤーでないもの)・ナイロンソウンスリング(幅20mm)180cm×  
2本**※6**/ソウンスリング(ダイニーマ)10mm±60cm2本**※7**/補助ロープ7mm  
~8mm×15~20m1本/虫除けスプレーもしくは虫よけの塗り薬/傷口洗浄用の水

350ml±1本/ボトルキャップ1個（中心に水の出る穴をあける）※8

※1 必携品はチーム（ソロ）全員が各自装備する事。

※2 などとは、軽登山テントを含みます。

グランドシート（フロアレス）の無いものは禁止となります。

※3 ライトは予備を含め2個持ちとします。

※4 チーム（ソロ）に docomo か au（KDD I）か sim 利用の docomo 回線（防塵・防水を推奨）を用意ください。それ以外 SB、PHS などレンタルとなり、開催2日前に番号と、メール（あれば。なければ SMS となります）をお知らせください。義務連絡ヶ所が3ヶ所あります。

1：甲武信ヶ岳 2：金峰山 3：飯盛山（1と2はメール。3は音声連絡）

※5 ザックのチェストストラップについている、おまけ的なホイッスルはNG。良く通る音、水に濡れてもOK、非金属推奨。

EX. ウインドストームホイッスル/ジェットスクリーム ホイッスル

HOLDALL ホイッスル/SOL(ソル) レスキューホーラーホイッスルなど

※6 ナイロンソーンスリングは自分の胸囲を考慮してそろえる。150cmもOK。

※7（ダイニーマ）10mm±となっていますが、ダイニーマとナイロンmixの12mmでも強度は同じです。

※8 ブヨ、アブ、ハチに刺される方が多くいます。腫れ、熱を持つので対処用。

#### 推奨品

1：帽子（日よけ対策）、2：ココヘリ、3：サングラス、4：アーミーナイフ、5：高度計付き時計その他本人が必要とするもの。

#### スタート時の流れ

受付にて本人確認→レースナンバー・ルールブックの配付→装備チェック→写真撮影→不要荷物の受け渡し→スタート

#### 集合場所とスタート時間

A 7月13（土）11：00 スタート 場所 鴨沢小学校跡地  
B 7月13（土）00：00 スタート 場所 青梅永山グランド入口広場  
C 7月13（土）10：00 スタート 場所 鳩ノ巣駅近くの一角（決定次第連絡）

#### 関門

A・B・Cコース

\*CP1

雲取山荘前ベンチの一角：A13日16：15 出発/B19：00 出発/C21：35 出発

\*将監通過チェック←ここは関門ではありません

将監小屋エリアの一角（スタッフ在中）

### \*CP2

雁坂小屋手前の空き地：A：14日3：30到着/B：14日7：00到着/C8：00到着

### \*CP3

大弛小屋道路近く：A：14日15：00到着/B：14日17：30到着/C19：10到着

### \*CP4

富士見平小屋中央：A：15日3：30出発/B：15日3：30出発/C15日3：30出発

### \*フィニッシュ

平沢（獅子岩）駐車場着・・・A, B, C：15日（祝）16：30到着

それ以外、DNFはルールブックもしくはスタッフに従い下山。

レースナンバーは、はずすこと。

### 関門にかかった選手は？

- ・CP1 雲取山荘（A13日16：15出発/B9：00出発/C21：35出発）  
関門スタッフに指示を仰ぐ。  
無事、下山したら確認のため、本部へ電話連絡 or メールで連絡。
- ・CP2 雁坂小屋周辺（A：14日3：30到着/B：13日20：30到着/C14日8：00到着）関門スタッフに指示を仰ぐ。  
西沢溪谷に下山（雁坂小屋指定地で休憩を取ってください）  
無事、下山したら確認のため、本部へ電話連絡 or メールで連絡。
- ・CP3 大弛峠テント場（A：15日15：00到着/B：7：30到着/C：19：10到着）  
関門スタッフに指示を仰ぐ。  
大弛から夏場臨時バスもしくはタクシーで塩山へ。  
無事、下山したら確認のため、本部へ電話連絡 or メールで連絡。
- ・第4関門 富士見平小屋中央（A：15日3：30出発/B：15日3：30出発/C15日3：30出発）  
関門スタッフに指示を仰ぐ。  
瑞牆山荘前よりバスにて葦崎へ  
無事、下山したら確認のため、本部へ電話連絡 or メールで連絡。

### フィニッシュ

平沢（獅子岩）駐車場（A, B, C：15日（祝）16：30到着）  
フィニッシュ後、自分の荷物を受け取り、流れ解散になります。  
ただし、深夜など時間によっては獅子岩駐車場で待機。  
オフィシャルの車で野辺山駅へ随時、様子を見て送迎。  
その他の場所（立ち寄り湯など）への送迎はありません。

### 記録

記録は記録証にして、報告会にて手渡し、もしくは後日郵送。

## 荷物

- ・スタート地点で不要になった衣服などは着払いにてクロネコ便で各自宅まで送り返す用意あり。A・B・C共通  
着払い票と返送用包装を各自用意してください。荷物は**コンパクトに！**雨対策で願います。**(段ボールにスカスカは絶対厳禁)**
- ・フィニッシュ地点で受け取る荷物は、**7月9(火)必着。**
- ・送り場所は参加が決まってから、個人、もしくは代表に連絡。  
荷物は雨対応で**コンパクト！**に願います。**(段ボールにスカスカは厳禁)**  
送り先はエントリーが決まった個人・チームキャプテン(連絡担当者)に連絡。
- ・フィニッシュで荷物の受け渡し時間は○日○:○~とします。それ以前の時間は待つていただくことになります。  
リタイア時はそのままの服装で帰宅、預かり荷物は着払いにて返送します。  
もしくは、フィニッシュの平沢駐車場(獅子岩)にて受け渡し。

## コース上のこと

- 1) 山と高原地図 23. 奥多摩・奥秩父総図、又は 26. 雲取山・両神山と 27. 金峰山・甲武信、及び、33. 八ヶ岳 蓼科・美ヶ原・霧ヶ峰
- 2) ルート上は「分水嶺」トレイル専用の標識、赤色点滅灯等はありません。  
国立公園内の登山道、もしくは探勝路です。登山ルートに従ってください。
- 3) スタート時や縦走中の悪天候の場合は、CP担当スタッフや本部の指示に従うこと。
- 4) ツェルト(シェルター)はコース上の山小屋にあるテント場にて使用すること。  
テント場以外での幕営は緊急時を除いて不可  
破風山避難小屋内の使用**禁止**。小屋前のベンチは可。  
避難小屋内で騒いだ選手がいました。小屋内の使用は禁止します。
- 5) 金峰山より下りは露岩帯で要注意です。深夜荒天時等は通過時に注意して下さい。
- 6) 瑞牆山前後は渡渉箇所や岩稜帯あり。雨天や夜間注意。荒天の場合、富士見平スタッフの指示に従うこと。
- 7) カーブミラーより信州峠間は探勝路です。尾根線を外さないよう地図読みしてください。  
**(ナビゲーションが不安な方は夜間の通行を避けることを推奨します)**  
地図に磁北線(西偏角)もしくはグリッド線の記入を勧めます。
- 8) 緊急時のために、現金と食料は余分に持つ事を勧めます。
- 9) 通過禁止ルート  
通行禁止の発表は現在ありません。あれば、分水嶺トレイルHPにて発表。
- 10) ルート・エスケープルート・水場・交通手段・緊急連絡など一覧はパウチして

スタート時に配布。

## 競技中の行動

### 1) チーム

1. お互いに声が届き、見える範囲（緊急時に対応できる）行動中は **20m以内** の距離を保つこと。関門に一人だけ早目に行く行為は違反となります。
2. トラブル時、チームで対処し、行動を共にし、下山はDNFとなります。
3. トラブル時は①速やかに本部に連絡。②通じないときは、参加者やチームの一人が通じる場所まで行き、本部に連絡。  
(メールは通話より連絡が取りやすい場合があります)
4. 緊急を要するときは110もしくは119に連絡後、本部に連絡。
5. 各自バラバラに連絡すると1件の事故が2件3件の**誤報**になります。

2) ソロは上記3～5に沿った行動を取ること。

3) ソロ参加でソロ同士、チームなどとシンクロしないで行動する。

4) リタイアは原則CP1～4及び将監小屋通過チェック（有人）ポイントで行い、どうしても無理な場合は本部に連絡すること。**4)を追加**

## 山小屋・避難小屋の使用（判断が難しい時はスタッフに相談）

1) 山小屋は水、食料、トイレ、テント場使用、緊急連絡を求める以外、使用禁止。

\*「分水嶺」トレイルのルートは北アや南アの様に、にぎやかではありません。  
食糧計画を練って、山小屋のみに頼る計画は控えてください。

2) 時間により迷惑と判断される時間は原則使用禁止。

\*宿泊者の食事時間・就寝時間、早朝出発時間などにより迷惑

\*宿泊の場合はリタイアか緊急事態と判断し、続行は不可とします。

3) 大弛小屋の昼間、テン場が混んでいる時、小屋の中で休憩は可。

(休憩とは三時間以内の仮眠を含む小屋使用。ただし、ご主人が対応できる時間帯に限る。)

4) 荒天など一次回避が必要な時、使用可。

5) 緊急時の避難小屋は使用可です。

6) テント場ではマナーを守ること。大勢の方がテント場を利用されています。

7) 夜間、小屋付近を通過の時、**ヘッドランプ**の明りは小屋に向けない。極々、細心の小声で対応。夜中、小屋が近づいたら、**クマスズ**も厳禁。就寝が早いです。

## 各CPスタッフ

移動本部 ①携帯番号記載します ②携帯アドレス記載します

雲取山荘広場第CP1スタッフ・・・4名

将監小屋通過チェックスタッフ・・・4名

雁坂小屋第C P 2 スタッフ . . . . 4名  
大弛峠第C P 3 スタッフ . . . . 4名  
富士見平小屋第C P 4 スタッフ . . . 4名  
獅子岩フィニッシュ . . . . . 4名

### マーシャルとスイーパー

\*マーシャルはA・Bに通しで配置。

\*スイーパーは区間ごとと、全コース通しの各2名ずつ配置し、緊急時に対応するようになっています。

\*マーシャル・スイーパーは次関門に間に合わない選手、もしくは続行困難と判断した選手にリタイヤ勧告とレースナンバー回収の**権限**を持っています。また、明らかにシンクロが確認されると、注意勧告を行い、明らかに従わない場合は失格を宣言することが出来ます。

### リタイア時の連絡

リタイアは原則C P 1～4 及び将監小屋通過チェック（有人）ポイントで行い、どうしても無理な場合は本部に連絡すること。

マーシャル、スイーパーが近くにいる場合は相談してください。

ケータイは圏外になることが多いと思いますが、圏内では通話にて、圏外はメール発信で連絡して下さい。

位置確認ができないと、**警察・消防による広範囲の捜索**となります。

### ドコモ電波エリアと義務連絡の三ヶ所

雁坂嶺・雁坂峠・木賊山・甲武信ヶ岳①・朝日岳・大弛峠・**金峰山②**・瑞牆山・みずがき山自然公園・**飯盛山③**

**\*①②③通過時は必ず移動本部に連絡。①②はメール。③は音声にて連絡。**

a uの資料がありませんが、上記ドコモエリアで試してください。チーム（個人）はdocomo か a u（KDD I）もしくはSim利用のdocomo回線を少なくとも1台用意してください。ドコモ、A u、docomo回線以外の方はレンタル

### 応援の方へ

大会中の応援は山のルールや迷惑かけないマナーに従ってください。

特定の選手が有利になるようなサポートは禁止します。

**\*特定のサポートとは**

**CP や信州峠などの食料や水の援助、選手の出したゴミや衣類の引き受けなど。**

証明されると、応援した選手はペナルティーの対象となります。

分水嶺トレイルはスタートからフィニッシュまで自己責任、自己回帰で行う大会です。

## その他

- 1) 大会中、主催者が撮影した写真、映像等についてはブログや報告書等への掲載、または、雑誌等に使用させていただく場合があります。ご了承ください。
- 2) 大会オフィシャルは全ての参加者に保険をかけます。参加者が決定しましたら、詳細をお知らせいたします。  
補償や対象外などが心配な方は個人で対応をお願いします。

## トレイルブック（パウチ）正面印刷ハガキ大

スタート時に配布します。

内容は、スタートからフィニッシュまで大会に必要な事項を集約したものです。